雑に思考を整理する 技術と効能

2024/04/16 (火)

先達エンジニアに学ぶ 思考の現在地 Online Conference @konifar



自己紹介 - 名前

- 小西 裕介(こにし ゆうすけ)です
- 社内外ともに『こにふぁー』と呼ばれています



自己紹介 - 所属

- 株式会社Kyashで6年4ヶ月プロダクトを作っています
 - [1年半] Android
 - [半年] iOS、Serverside
 - [1年半] Engineering Manager
 - [半年] QA
 - [2年] VP of Engineering
 - [4ヶ月] 執行役員 VP of Engineering







自己紹介 - ブログ

- Konifar's WIP
 - https://konifar.hatenablog.com/
 - ちゃんとしたやつ
 - 2015年4月~
- Konifar's ZATSU
 - https://konifar-zatsu.hatenadiary.jp/
 - 雑なやつ
 - 2016年5月~





自己紹介 - ブログ

- Konifar's WIP
 - https://konifar.hatenablog.com/
 - ちゃんとしたやつ
 - 2015年4月~



- https://konifar-zatsu.hatenadiary.jp/
- 雑なやつ
- 2016年5月~





今日はこの話

思考の現在地 Online Conference

エンジニアリングの未来を牽引してきた各分野のエキスパートたちが一堂に会するオンラインカンファレンス。

普段からよく知っているあの人がどう考えているのか、今何に興味を持っているのか、その「<u>頭の中」を覗いてみたい</u>、と思ったことがある人も多いはず。設計、コーディング、技術のキャッチアップ、アウトプット…皆さんの周りで抜きん出た技術を持っている方の背後にも、<u>独自の思考法や勘所</u>が存在します。彼/彼女らは日々どのようにして新しいアイディアや技術を取り込み、現在何に最も興味を持ち、情熱を傾けているのでしょうか。

頭の中を覗いてみたい...?独自の思考法や勘所...?

- 正直目の前の必要なことを一生懸命やっているだけで、洗練された何かがあるわけではない
- その中で、zatsuブログを9年くらい書き続けていることは少し実務にも役に立っている
- どのように書いているのかと聞かれることもわりとあるので、具体的に話してみることにします

雑に思考を整理する 技術と効能

雑に思考を整理する 技術と効能

どう書いてるか 何がよかったか

- 1. なぜ雑に書くか
- 2. どこに書くか
- 3. いつ・何を書くか
- 4. どう書くか

1. なぜ雑に書くか

- 2. どこに書くか
- 3. いつ・何を書くか
- 4. どう書くか

振り返りを溜めない

- 定期的な振り返りはめちゃくちゃ大事
 - エンジニアにかぎらず、自分のやってきたことを振り返ると成長しやすい
- だけど振り返ることが溜まると書きにくくなる
 - 日々いろんな試行錯誤をしてるから当然
 - 時系列で書いてもトピック別で書いても長くなって、書いているうちに「これ意味あるのか ...?」となりがち

自分も2年半で4つしかちゃんと振り返れていない



2023-12-15

マネジメントとしての意思決定振り返り

Engineering Manager Advent Calendar 2023 15日目の記事です。 KyashでEngineering Managerとして1年半、VP of Enginneringとして2年やってきました。 体系的な話は HIGH OUTPUT MANAGEMENT やエンジニアリング組織論への招待、エンジニアリングマネージャ...



2022-04-13

VPoE READMEを書いて3ヶ月経った振り返り

2022年1月からKyashで VP of Engineering(以下、VPoE)という役割で開発組織全体を見ています。 VPoEになった背景はまた別途書くとして、この3ヶ月は反省も学びも多かったので振り返りを書いておきます。 自分がVPoEになった時、VPoE README というドキュメ...



2021-12-02

Engineering Managerをやめた

この記事は Kyash Advent Calendar 2021 2日目の記事です。 2020年1月から2021年6月まで、1年半ほど KyashでEngineering Managerをやっていました。 2021年7月からはロールを変えて、QAチームのいちメンバーとしてAPIのテストやテストの効率化に取り組んでいま...



溜めると書けなくなるから小出しにする

- その時点でのスナップショットを残す
- 日々考えたことを少しずつ振り返る方が楽
 - TIL(Today I Learned) 形式もそのひとつ

雑な思考の吐き出しは心の安定につながる

- エンジニア歴を重ねていくと、だんだんと範囲が広がり正解が見えないことが増え、成果を実感できるまでに時間がかかったりする
- 一番大事なのは成果を出すことだが、それまでの焦燥感と向き合う方法としても短期の振り返りは効果的
- 日々の積み重ねを残すことが自分の心の安定にもつながっている

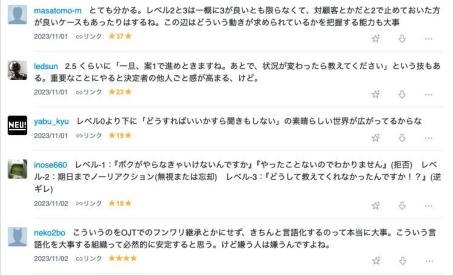
- 1. なぜ雑に書くか
- 2. どこに書くか
- 3. いつ・何を書くか
- 4. どう書くか

フィードバックをもらえる場所に書く

- 第三者が見れるところに書くほうがいい
- フィードバックをもらえた方が考えが偏らないし多角的に考える癖もつく
 - 実際に見られなかったとしても、見られることを意識するだけでだいぶ違う
- アウトプットするとナレッジが集まる

はてブやTwitterコメントから思考が広がる





社内ドキュメントでもよい



■ One Teamの構成要素分解 Kyash All ■ 組織における透明性の要素分解 Kyash All ■ 『ナイツ&マジック』とKyashのバリュー Kyash All ■ OneTeamを実現するための情報に対するスタンス Kyash All 『SHIROBAKO』とKyashのバリュー Kyash All ■ 『宇宙よりも遠い場所』とKyashのバリュー Kyash All

ハードルを下げた場所を用意する

- きっちり書かなくてもOKという意思表示をしておく
 - 例)esa.io の『WIP機能』、しずかなインターネットの『文章書き散らしサービス』
 - 雑な吐き出しだもん、と言えるようにしてハードルを下げておく
 - 社内では週報や月報ではなく不定期報という名前にしている
- Konifar's ZATSUというタイトルもそう
 - 雑に書く = 色んな立場や考えの人を考慮した前置きを省いて書く

- 1. なぜ雑に書くか
- 2. どこに書くか
- 3. いつ・何を書くか
- 4. どう書くか

自分がうまくできていないことを書く

- 毎日うまくできなくてつらくなることがたくさんある
- 一方で、うまくできている(ように見える)人も社内外にいる
- その差分は何かを考えてメモしておく

1on1や雑談がきっかけになることが多い

- 話をしていて自分も考えが整理できていなかったりとか
- 言い回しや伝え方がめちゃくちゃいいなと感じたりとか
- 「次に自分が同じ状況になったらどうするか」と脳内リプレイを繰り返す

社外で@ar_tamaさんと話した 時にすごいと感じたことがきっ かけ

めんどくさい作業を改善できるよ 言い回しの引き出しを増やす -Konifar's ZATSU うになるには - Konifar's ZATSU (1) Hatena Blog Hatena Blog めんどくさい作業を 言い回しの引き出しを増やす 改善できるようになるには Konifar's ZATSU Konifar's ZATSU テクノロジー 2023/12/27 15:06 2023/12/21 12:57 konifar-zatsu.hatenadiary.jp konifar-zatsu.hatenadiary.jp 考え方 あとで読む 仕事 エンジニア あとで読む 考え方 エンジニア 生活 社会 仕事 プログラマ engineer 854 USERS 25 USERS

270 USERS

46 USERS

ムメンバーがシュッとやってくれ たことがきっかけ

自分も放置していた改善をチー

1on1でメンバーにフィードバック していた時にうまく考えを伝えら れなかったことがきっかけ



経営とメンバーをうまくつなげら れず、メンバーから「納得感が ない」と言われたことがきっかけ



どすこい@Software Engineer @dosukoi_android · 2023年11月1日

Kyash時代の最初のFBで同じこと言ってもらったなと思い出した



② こにふぁー @konifar · 2023年11月1日

雑にかいた

"提案"のレベルを上げる - Konifar's ZATSU konifarzatsu.hatenadiary.jp/entry/2023/11/...

tl

1,1 1,284





R. TANAKA kouitirou @tkmusic1976 · 2023年11月2日

自分は「こうしようと思いますが、気になるところはありますか?」かな。

見つけた課題は自分で方針決定してから、自分で解決する前提で相談する。 自分以外が適任なら、リソースの調整案も合わせて提案する。 さくっとOKもらえる状態にしてあって、別視点でのアドバイスを期待して相 談する感じ。



② こにふぁー @konifar · 2023年11月1日

雑にかいた

"提案"のレベルを上げる - Konifar's ZATSU konifarzatsu.hatenadiary.jp/entry/2023/11/...

01

17

1,057

元Kyashのメンバー

自分が新卒の時の最初の上司

(この2人から反応はとても嬉しかった)

- 1. なぜ雑に書くか
- 2. どこに書くか
- 3. いつ・何を書くか
- 4. どう書くか

ひとり反省会をする

- 毎日何かしら反省がある
 - 「あの時どうすればよかったんだろうか」、「あれはどう話せばよかったんだろうか」、「あの人だったらどうしたんだろうか」
 - 脳内でリベンジマッチをしているイメージ
- 言語化は、他者が理解・共感できる言葉を選べるかだけではなく、普段どれだけ考えているかが大事
 - ここは言語化能力の言語化が足りないので、たまに考えている
- 最近はサウナで考えることが多い

例)メンバーからの不満の声へのよくない対応

- 1on1で、あるMTGでの他部署メンバーの発言に対する不満の話を聞いた
- それに対して同調してしまったことでむしろ溝を深めてしまったかもしれないと後で 反省
- 何がよくなかったか、次に同じ状況になったら次はどうすればいいかを考えて残しておく
 - 『不満への過剰な共感は状況を悪化させる』

自分ごととして捉えてみる

- 自分が直接関係なかったとしても、「自分だったらどうしたか」という観点で脳内想 定試合をしてみる
 - 例)なんか方針に納得していない人多かったように感じたけど、自分が経営やマネージャーだったらどう説明するだろうか => 『納得感のある決定事項の共有方法』
- ロールプレイングしたり抽象化したりして考えてみる

スマホで書く

- 文章を書くときは思考のスピードを落とす方がいい
 - PCで書くと速すぎて余計なことを書いて長くなりがち
- 最初は思いついたワードや文章をスマホで雑に書くだけ
 - 音声入力や物理ノートでもよい
 - 自分ははてなブログの下書きか Slackチャネルのスレッドに書いている
- 大変なので結果として"大作"にならなくてよい

スマホでメモ書きしている例

つよい課題意識を持つ人を仲間に引き入れる



制度の見直しなど人を巻き込んで物事を進めるのはとても大変である。関わる人が多いほど色々な立場の人が色々な意見を言い、まとめるのは一苦労である。

フィードバックを求めた時、「これは納得できないですね」「こういう進め方の方がいいんじゃないですか」といった具合にきちんと意見を言ってくれる人がいる。

なら、いっそその人を巻き込んで進めた方がいいという話を雑にしたい。

もちろん組織によっても違う

衝動を大切にする

説明責任の果たし方とも言える

文句を言う人

結局そういうふうに人を巻き込める能力が問われる

目的や課題に納得できている前提ではある

タイトルは最後に決める

- ある程度テーマはあるが、整理できていないことが多い
- 書いているうちに何の話なのかがわかってくるのでタイトルにする

例)経営の会議で開発観点の提案ができていない

- 最近執行役員になって課題を感じているが、まだ整理できていない
 - 開発観点で提案すべきこととは何なのか、それはなぜできていないのか、どういう状態であるべきなのか、自分が会議のオーナーだったらどうするか
- たぶん整理していくと何が課題かが明確になってタイトルも決まる…はず

なるべくポジティブに変換する

- うまくできていないこと => じゃあどうすればいいか
 - 意思決定して前に進められなくてつらい => 『<u>意思決定できる人の手順の型</u>』
 - なぜめんどくさい作業を放置するのか => 『<u>めんどくさい作業を改善できるようになるには</u>』
- 読んで嫌な気持ちになりにくいし、自分にとっても次につなげやすい
 - 自分もうまく整理できずよくない表現で書いてしまうこともある
 - 『<u>無駄な議論を減らすために使ってる言葉</u>』は『議論を前に進めるために使ってる言葉』にした方がよかった
 - 『<u>斜に構えるタイプの人は変われるのか</u>』はこのままの表現で書くべきではなかった

背伸びをしすぎない

- フィードバックを意識しすぎると "いいこと" を書こうとしがち
- 背伸びをせずに、考えを淡々と吐き出すのが大事
- 過度にイキったりウケを狙ったりすると読み手を不快にしやすいので注意
 - いわゆる"炎上"の理由のほとんどがこれ

文章の型を持つ

- 自分が思考整理する時の文章構成の型を持っておくと楽に書ける
- 導入、内容、締め方それぞれパターンを作るとよい
 - 自分の場合、導入は「雑に書く」「備忘として書いてみる」とか

自分の内容の型はだいたい4パターン

パターン	例
箇条書き	『意思決定できる人の手順の型』
	『 <u>無駄な議論を減らすために使ってる言葉</u> 』
トピック別	『マネジメント半年くらいの自分へ』
	『権限委譲しきれていない時に意識すべきこと』
時系列・レベル順	『 <u>目標設定とは何か</u> 』
	『 <u>"提案"のレベルを上げる</u> 』
エッセイ	『 <u>自分の勉強や開発をできなくなった</u> 』
	『採用基準における「地頭のよさ」とは何か』

箇条書き

- 何かがうまくできている人を見て エッセンスを雑に書き出してみる 時に使う
- スマホで書いたものをそのまま公 開することが多い

意思決定できる人の手順の型

意思決定できる人は進める手順の型みたいなものを持っているように見える。逆に意思決定が遅かったりできなかったりする人は、進めるときに型のうちの何かが欠けているのかもしれない。

体系化された話は書籍で語られつくされているとは思うが、思考整理のために雑にまとめてみる。

- 最後は決めるだけだという考えを持つ
- 目的や満たしたいことを明確にする
- 最終的な決め方や期日を明確にする
- 選択肢を広げて考える
- 今は意思決定しない、という意思決定も選択肢に入れる
- 意思決定の軸を明確にする
- 軸をもとに定量/定性データを集める
- 軸をもとに選択肢を評価する
- 自分はこうしたいという"推し"を決めてたたき台にする
- ここまでの話をドキュメントにしている
- ここまでのプロセスに時間をかけない
- 意見を聞く人を見定めてフィードバックをもらう
- 最初に明確にした決め方で意思決定する
- 意思決定できない場合は決め方と期日と意思決定軸を再定義する
- 決定打にかける議論が続く時は自分はこうすべきと思う意見を出して対案を引き出す
- 意思決定したことをドキュメントに残す
- 意思決定したことを正解にするべくトライアンドエラーを高速でまわす

トピック別

- 箇条書きと近いが、トピックに分 けて少し補足を入れたい時に使う

権限委譲しきれていない時に意識すべきこと

権限委譲でよくある失敗として、「権限委譲しきれていない」というのがある。気になってちょいちょい細かく口を出してしまうのだ。自分の経験だと、もともと優秀なプレイヤーだった人に多い気がする。

権限委譲する側でもされる側でも改善はできるが、どちらかといえば権限委譲する側の方がコントロールしやすいので意識するべきことを雑にまとめておきたい。

自分の集中するべきことを明確にする

- ロを出してしまうのは、口を出す余裕があるから
- 委譲した分何か別の集中するべきことがあるはずだが、それが明確じゃないか忘れて しまっている
- 自分が為すべきことを明確にして、優先順位を考えるべき

期待の認識を合わせる

- 口を出してしまうのは、期待を下回っているように感じてしまうから
- そもそもどこまでを期待していて何を任せているのか認識を合わせた方がいい
- デリゲーションポーカーなどで委譲の分野やレベルなどを確認するべき

情報が渡っているか確認する

- 口を出してしまうのは、委譲した部分に関わる意思決定に不安があるから
- 意思決定も任せたのなら、意思決定に必要な情報が行き渡る状態になっているかに気 を配った方がいい
- 必要に応じて会議体やコミュニケーションラインを一緒に見直すべき

時系列・レベル順

- 時系列やレベル順に分けて整理 するとわかりやすい時に使う
- 書いているうちに冗長な文章に なってきたらこの型で整理するこ ともある

"提案"のレベルを上げる

組織で物事を進めるのが早い人は、"提案"のコミュニケーションを取っていることが多い 気がする。

"指摘"で止まるのではなく課題の解決に向けた"提案"までやる方がいいんだけれど、そもそも提案って一言で言ってもまあ難しいよね。とある1on1で雑談していて、"提案"のスキルを上げていくにあたってはいくつかのレベルに分けて考えてみるといいかもしれないと思ったので、声かけのワード別に自分の考えを雑にまとめてみる。洗練されていないので意見がほしい。

レベル0: 「どうすればいいですか」

何か問題があった時の「どうすればいいですか」という聞き方は提案ではなく指摘で止まっている。

指摘してくれるということは気づいているということだし、それを伝えてくれること自体 も素晴らしいことなのだけれど、そこからどうしていくかを決めるのが大変な部分なので 次のレベルにも染み出していきたい。

レベル1: 「どれにしましょうか」

いくつかの案を考えて伝えてくれるのは提案と言える。

やってみるとわかるが、案を整理していくのは慣れないと結構難しい。それぞれの案の Pros/Consや実行計画、懸念に対するリカバリプランといった材料を揃えてまとめる必要 がある。最初はうまく横に広げて考えられないこともあるし、重なりなく案を整理することもできないかもしれない。

エッセイ

- あまり深く考えずガッとエッセイみ たいに書く時に使う
- いちばん雑に書けている感じが するのでこの型が一番好き

自分の勉強や開発をできなくなった

最近夜や休日に自分の勉強や開発をできなくなった。

夜や休日にそんなことせずに業務時間内でやるべきでしょという意見もあると思うが、自 分の場合は以前は苦もなく自然とやれていた。それが今はできていない。

理由は明確で、自分が集中できていないからである。背景には育児家事の話はもちろんあるが、時間が取れていないわけではない。

息子は睡眠エリートで毎日2~3時間昼寝をするし夜20時半には寝ている。寝ている時間に何かをすればよいのだが、手が付かない。イメージとしては、1日のMPを使い果たしている感じ。こういう感覚は育児に関係なく経験していて、集中できなくなってしまう時期はあった。

なので「育児家事で時間が取れない」というのは正確ではなくて、「自分が集中できていない」というのが正しい気がする。これは自分の考えであって、家庭にもよるとは思う。 家事育児の事情は本当に家庭によって全然違う。子どもが生まれたことでアウトプットの質が上がったという人もいるくらいだ。自分からすると超人のように思えるが、これも色々事情が違うので一概に比べることはできない。

30分や1時間で終わることをやっていくとか、まず10分やっていくとかそういうやり方しかないのはわかっているのだが、できない。17時に業務を終えて飯と風呂、寝かしつけを終えて20時半になる頃にはもう電池切れでデスクに向かえない。朝起きてやろうとしても4時から5時の1時間くらいしか時間が取れないし、息子の起床時間はコントロールできないのでリズムを作りにくい。

雑に思考を整理する 技術と効能まとめ

どう書いてるか 何がよかったか

どう書いてるか

- 溜めこむと書けないからハードルを下げて小出しにしてる
- 1on1や雑談の場でうまくできていないことや、もっとうまくできそうなことを振り返って抽象化して書いてる
- 思考のスピードを落として大作にならないようにスマホで書いてる
- いくつかの文章の型を持つことでより雑に書きやすくなる

何がよかったか

- 小出しに振り返りができている
- フィードバックをもらって学びが加速する
- 社内でも30点くらいで雑に考えを共有できるようになる
- 成果がなかなか出ない時でも、ちょっとした積み重ねを実感できる
- その時々の自分の考え方を見返せる
 - マネジメントの役割になった時に、メンバーだった時に感じていたことを思い出せる

現在地のスナップショットを

現在の思考を雑に書いて

残し続ける

ありがとうございました!

一例として参考になれば嬉しいです